

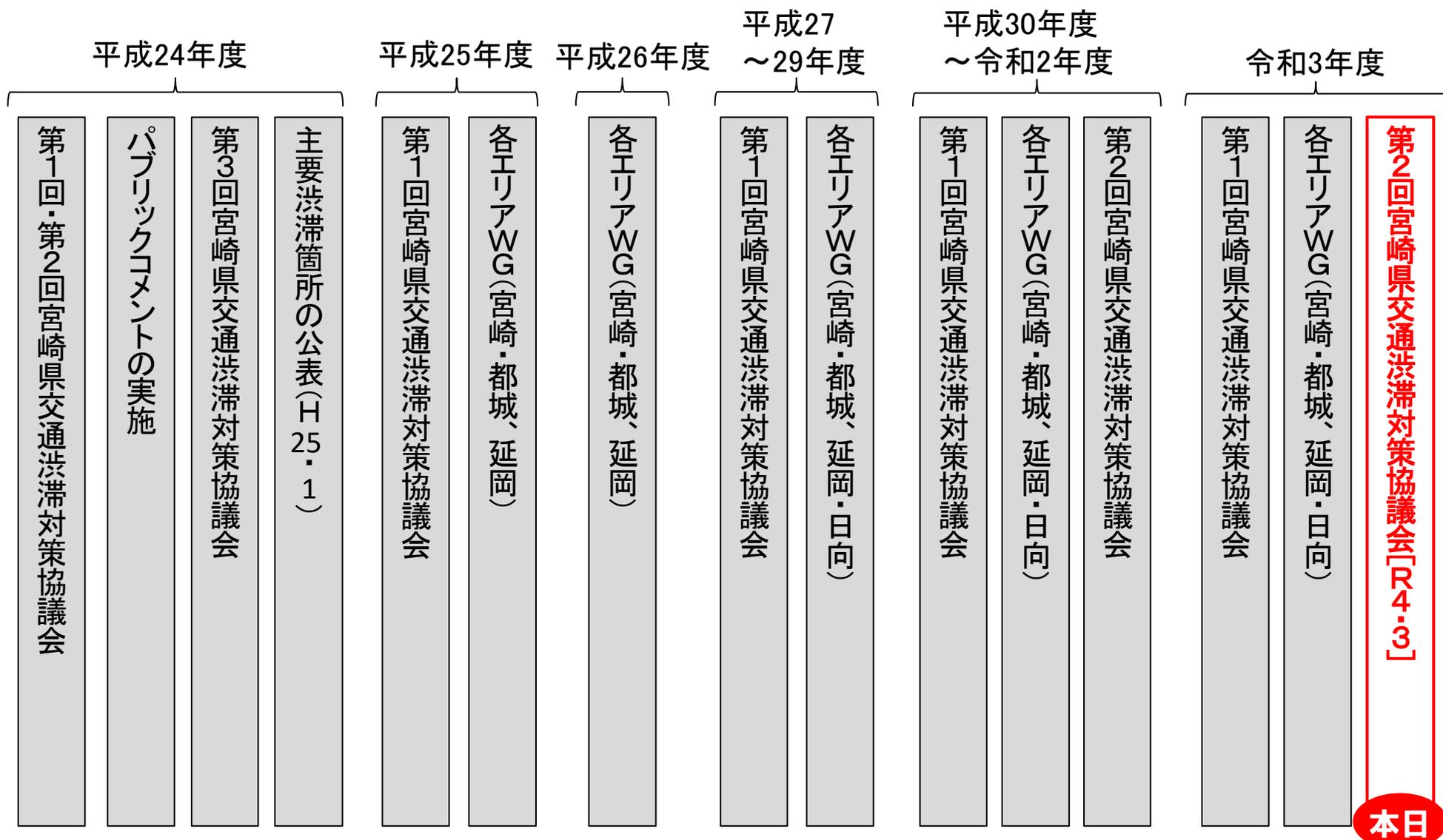
令和3年度 第2回 宮崎県交通渋滞対策協議会

目次

1. 宮崎県交通渋滞対策協議会のこれまでの経緯	1
2. 渋滞対策の現状報告	8
3. TDM施策等による対策効果のモニタリング	20
4. 今後の進め方	24

令和4年3月4日

■宮崎県交通渋滞対策協議会の開催履歴



本日

※H28に延岡市周辺エリアWGから延岡市・日向市周辺エリアWGに名称が変更

※R1第2回協議会はコロナウイルスの影響により書面開催

■令和3年度 第1回宮崎県交通渋滞対策協議会(R3.8.3)

- 主要渋滞箇所212箇所のうち、7箇所(佐土原町徳ヶ淵、赤江中学校前、恒久、亀尾原、佐土原町黒田、住吉小前(仮)、UMKカントリークラブ入口(仮)交差点)で特定解除を行った。
- 主要渋滞箇所205箇所については、引き続きモニタリングを実施する。
- 対策未検討箇所については、道路管理者毎に早急に対策案を検討する。
- 各管理者・関係者で実施可能なソフト対策を検討する。
- TDM施策等による対策効果のモニタリングを行い、交通状況の変化を確認した。

■令和3年度 第1回宮崎市・都城市周辺エリアWG(R3.11.26)／第1回延岡市・日向市周辺エリアWG(R4.2.16)

- 第2回渋滞協に向けて、道路管理者毎に1箇所以上、対策未検討箇所の対策案を検討する。
- 県プールの整備予定と、整備予定地周辺の現在の交通状況を確認した。※1
- アミュプラザの開業に伴う交通状況の変化について、周辺の交通状況を確認した。※1

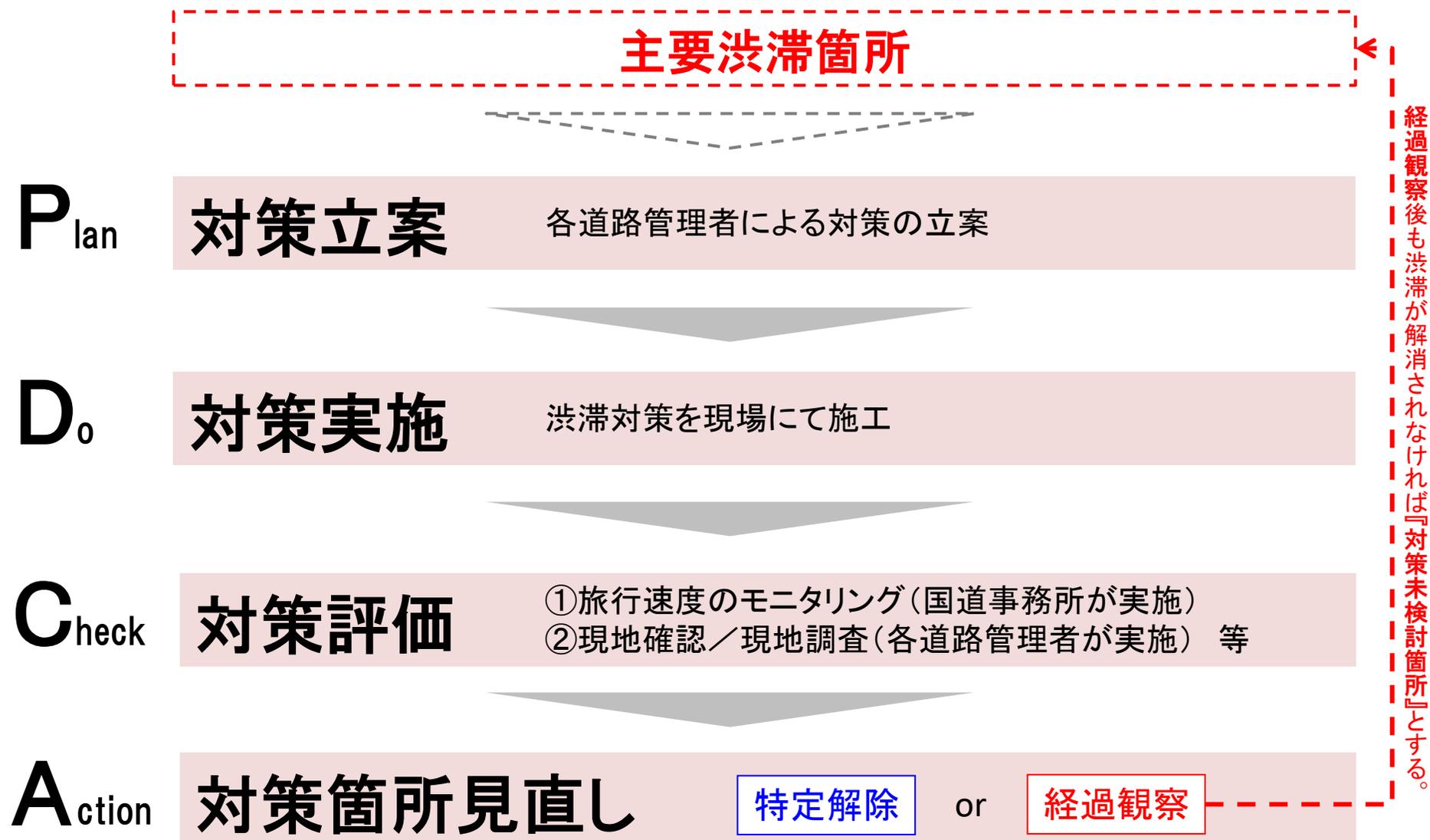
※1：宮崎市・都城市周辺エリアWGによる議題



■本協議会の主な議論内容

- 渋滞対策の現状報告(Plan: 対策立案、Do: 対策実施、Check: 対策評価／Action: 対策箇所の見直し)
- TDM施策等による対策効果のモニタリング

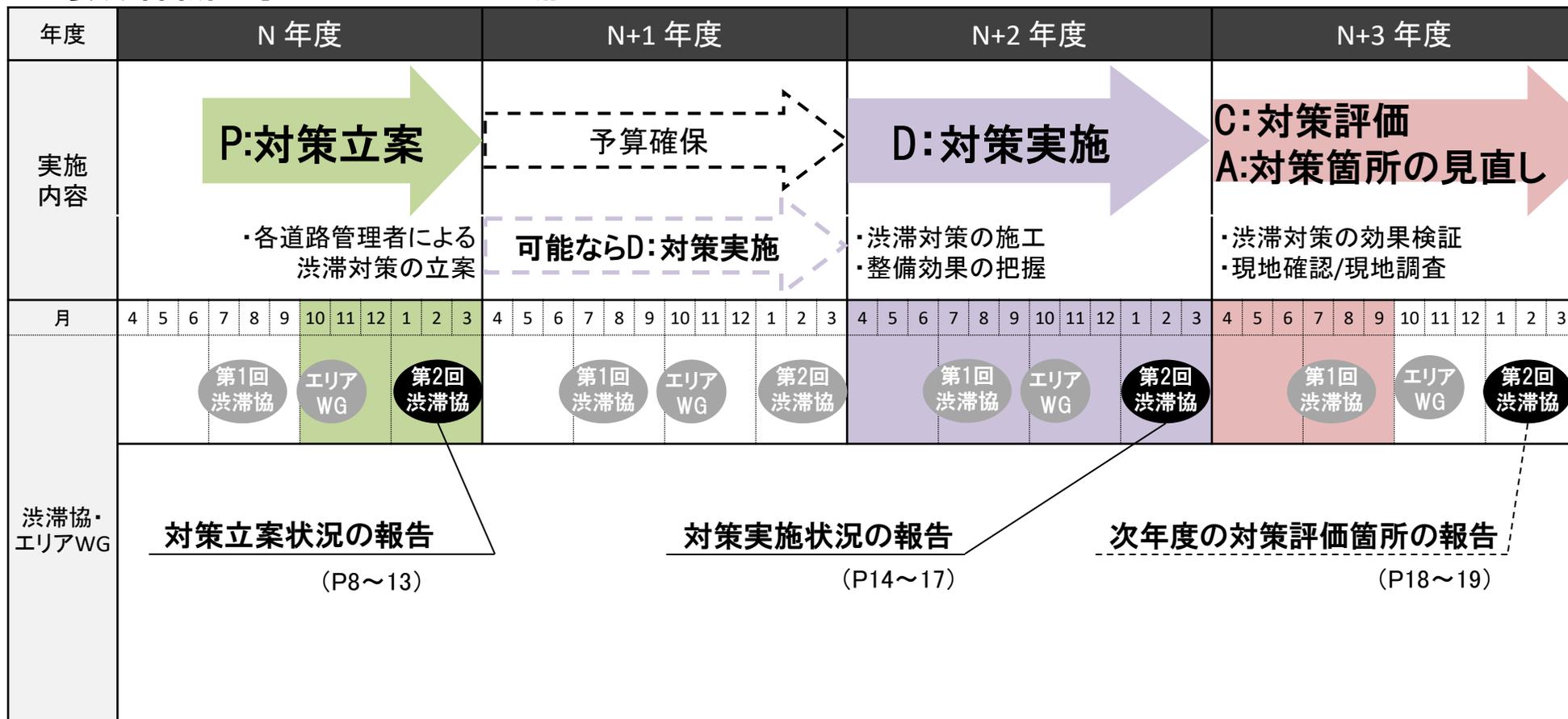
OPDCAサイクルを回すことで渋滞対策を推進し、主要渋滞箇所の早期特定解除を目指す。



■ 渋滞対策マネジメントサイクルの年間スケジュールイメージ

○ 渋滞対策の立案から対策後の評価・見直しまでを下図の流れで実施し、協議会・エリアWGにおいて対策の立案状況や施工後の交通状況等の報告を行う。

< 主要渋滞箇所に対するPDCAサイクルの流れ >



■ 渋滞対策の進め方

- 渋滞対策が検討済みの主要渋滞箇所のうち、対策中の箇所は引き続き対策を推進、対策済箇所は効果検証を行う。
- 渋滞対策が未検討の主要渋滞箇所については、中長期の道路整備や局所的な交差点改良等を検討していく。
- 今後は渋滞対策の有無にかかわらず、宮崎県全体でソフト対策の対応方針を検討していく。

宮崎県の主要渋滞箇所 205箇所

対策案あり

- ・ 対策中箇所
⇒ 引き続き渋滞対策を推進
- ・ 対策済箇所
⇒ 効果を検証

141箇所

宮崎市:77箇所 都城市:27箇所 三股町:1箇所
高鍋町:1箇所 新富町:2箇所
小林市:1箇所 日南市:1箇所
延岡市:23箇所 日向市:7箇所 門川町:1箇所

対策案なし

- ・ 渋滞要因を踏まえ、容量拡大等の対策を検討
⇒ 宮崎県内の交通特性を踏まえ、必要に応じて
中長期の道路整備を検討
⇒ 局所的な短期対策(ハード対策)を検討
対策例) 車線運用の変更、右折車線の設置・延伸

64箇所

宮崎市:47箇所 都城市:9箇所 高鍋町:1箇所
延岡市:6箇所 日向市:1箇所

現地の交通状況を
再度確認

ソフト対策の対応方針を検討 ※道路を賢く使う視点で検討

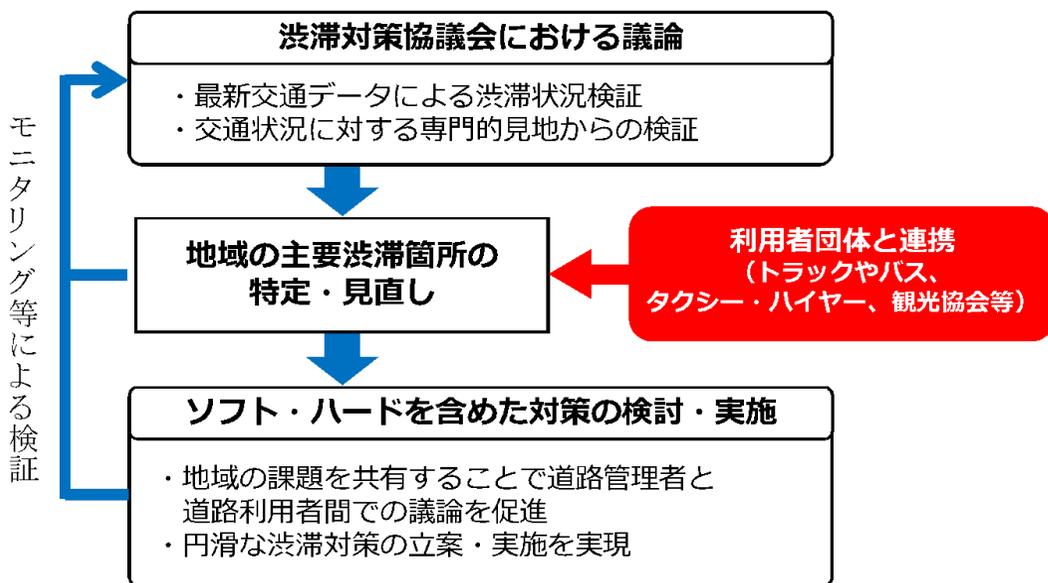
対策例;

- 交通手段の変更: バス・自転車の利用促進
- 交通需要の抑制(利用時間帯の変更): ノーマイカーデーの推進、時差出勤の導入
- 経路の変更: 「案内標識、情報板」による渋滞状況の提供

■取り組みの概要

- 人・物の輸送の効率化を図るため、渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体との連携を強化し、利用者目線で対策箇所を特定した上で、即効性のある渋滞対策を実施。

[渋滞対策の流れ]



<トラックが渋滞に巻き込まれている状況>



<バスが渋滞に巻き込まれている状況>



宮崎県の例 (トラック・バスが渋滞に巻き込まれている状況)



今後も引き続き、道路利用者から見た渋滞箇所の対策を検討

■道路利用者の要望箇所

- トラック、バス、ハイヤー・タクシー各事業者から、全36箇所の要望が挙げられた。
- 毎年、要望箇所に対して対策案の検討を行っている。

<トラック事業者>

事業者	市町村	路線番号	指摘箇所名	対策着手年度
宮崎県 トラック 事業者	延岡市	国道10号	土々呂付近	R1
	日向市	国道10号	財光寺	
	宮崎市	国道10号	新名爪交差点付近	
			住吉駅付近	
			花ヶ島	
			橘通3丁目交差点付近	
			佐土原付近	
			日向大橋付近	
			江平五差路	
			宮崎県立病院前交差点	
			花見橋付近	R2
			国道220号	源藤交差点付近
	国道269号	池田台～清武		
	県道11号	吉村町交差点		
	県道372号	石崎付近		
		塩路交差点付近		
市道	大王町交差点～			
	赤江大橋付近			
鹿児島県 トラック 事業者	宮崎市	国道220号	源藤交差点付近	R2・R3
	都城市	国道10号	都城市内	
			平江交差点付近	

<バス事業者>

- : 今年度対策に着手した箇所
- : 次年度対策に着手予定の箇所

事業者	市町村	路線番号	指摘箇所名	対策着手年度
宮崎県 バス 事業者	宮崎市	国道10号	宮崎東高前交差点	R2
			日向住吉駅付近	
		国道220号	菖蒲池交差点付近	R4
			本郷ランプから宮崎市内方面	R3
			国道269号	宮崎市正手交差点付近

<ハイヤー・タクシー事業者>

協会	市町村	路線番号	指摘箇所名	対策着手年度
宮崎県 ハイ ヤー・ タクシ ー事 業者	延岡市	国道10号	旭ヶ丘交差点付近	R1
			栗野名交差点付近	H30
			日出町1丁目交差点付近	R2
			松原交差点付近	R1
		県道16号	溝口交差点付近	
	日向市	国道327号	山崎精肉店付近	
	宮崎市	県道9号	京塚交差点付近	
		県道44号	矢の先交差点付近	
	都城市	国道10号	甲斐元交差点付近	
			平江交差点付近	
国道222号			都城警察署前付近	

2. 渋滞対策の現状報告

(1) 次年度以降の渋滞対策案

Plan : 対策立案

■主要渋滞箇所 高鍋町菖蒲池交差点

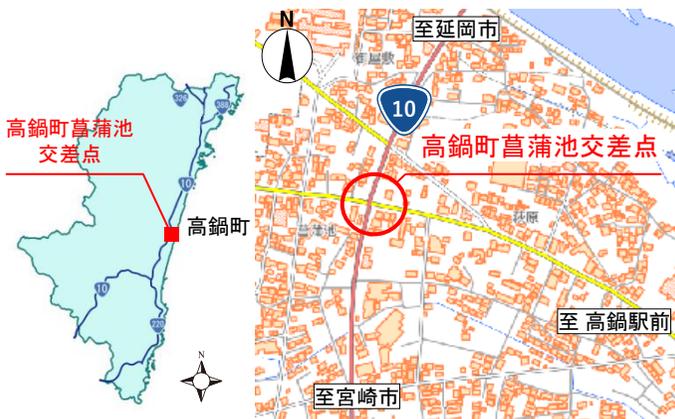
(要望箇所:菖蒲池交差点付近)

※R4年度実施予定 【バス事業者要望箇所】

宮崎河川国道

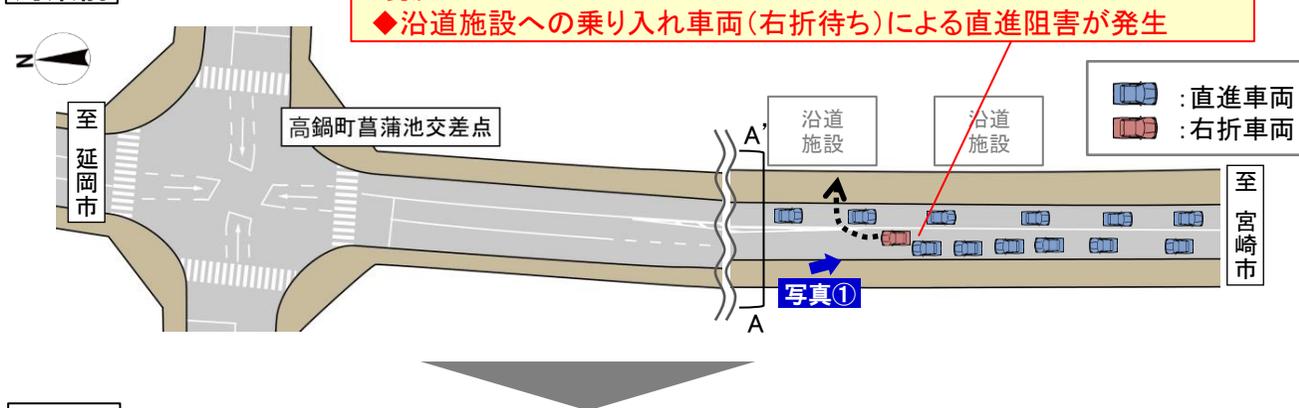
【渋滞要因】2車線道路において、沿道施設への乗り入れ車両(右折待ち)による後続車への直進阻害が生じることで渋滞が発生
 【対策案】路肩拡幅 (沿道施設への乗り入れ車両(右折待ち)を後続車が追越し可能となることで渋滞解消を図る)

<位置図>

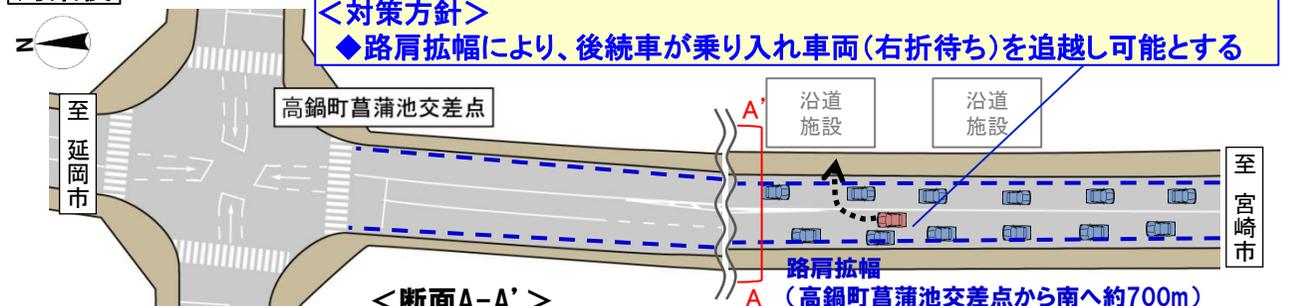


<対策内容>

対策前



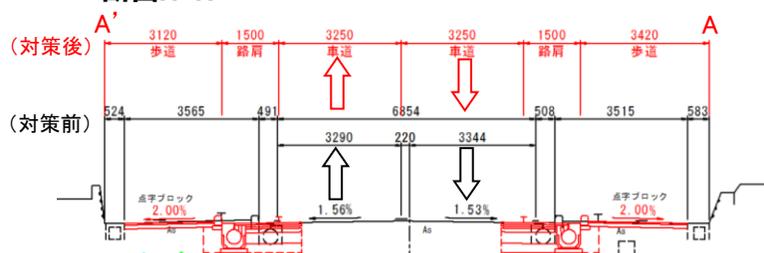
対策後



<交通状況>



<断面A-A'>



2. 渋滞対策の現状報告

(1) 次年度以降の渋滞対策案

Plan : 対策立案

宮崎河川国道

■主要渋滞箇所 新名爪交差点 他5箇所【住吉道路】

【渋滞要因】国道10号の当該区間は、前後を4車線区間に挟まれた2車線区間で、渋滞が著しい区間

【対策案】バイパス(住吉道路)整備

○新名爪交差点など6箇所の主要渋滞箇所の渋滞解消に向け、R1年度末に対応方針を決定。

○R3.6に都市計画説明会を終え、R3.10に宮崎県条例に基づく環境影響評価準備書の縦覧及び説明会を実施。

<位置図>



<対策内容>

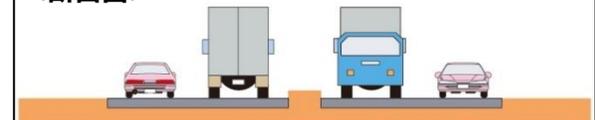


<交通状況>



- : 住吉道路の起終点
- : 住吉道路ルート案(西側バイパス案(山側案))
- : 住吉道路の整備により渋滞緩和が想定される主要渋滞箇所
- : 上記以外の主要渋滞箇所
- : 主要渋滞区間

<断面図>



<都市計画説明会(R3.6.29~R3.7.1)>

住吉地区の国道10号は、宮崎市中心部と北部地域を行き交う車と、住吉地区沿線の商業施設などを利用する車が混在し、**慢性的な渋滞や安定した緊急搬送の確保等が課題**



令和2年3月に現国道10号の**西側バイパス案**での対応方針を公表



※本図は大きなルートを示したものです。



2. 渋滞対策の現状報告

(1) 次年度以降の渋滞対策案

Plan : 対策立案

宮崎河川国道

■主要渋滞箇所 岩脇バス停(仮)交差点・三納代交差点【新富バイパス】

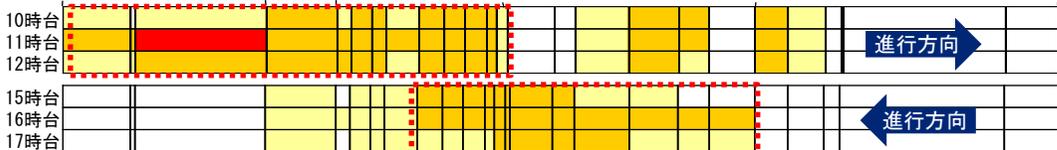
【渋滞要因】事業中区間を含む2車線区間に交通が集中 ⇒新たなまちづくり計画による更なる渋滞悪化が懸念

【対策案】サッカースタジアム開業後の渋滞状況をモニタリングし、両交差点の効率的・効果的な対策案の検討を行う。



事業中区間付近を先頭に速度低下

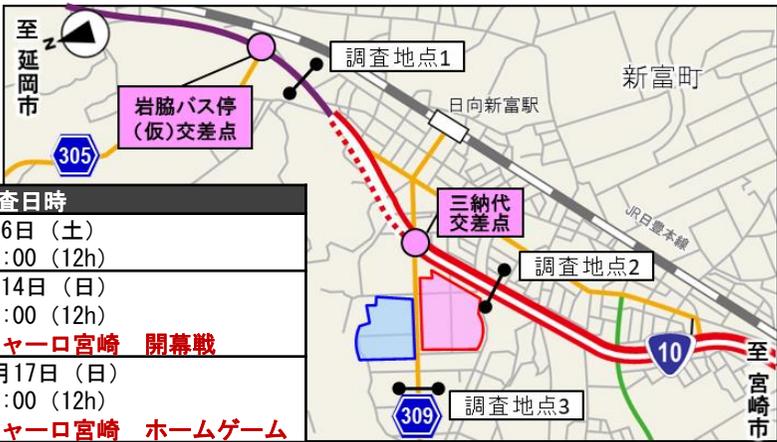
<速度状況>



ETC2.0データ : R3.3休日平均

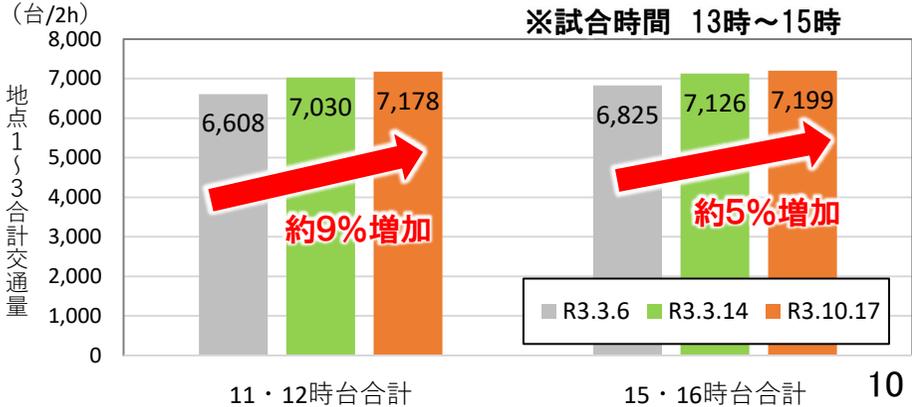


<交通量調査概要>



調査日時	
スタジアム開業前	令和3年3月6日(土) 7:00~19:00(12h)
スタジアム開業後	令和3年3月14日(日) 7:00~19:00(12h)
	※テゲバジャーロ宮崎 開幕戦
	令和3年10月17日(日) 7:00~19:00(12h)
	※テゲバジャーロ宮崎 ホームゲーム

<交通量調査結果>



試合時間の前後で交通量が増加

※試合時間 13時~15時

11・12時台合計

15・16時台合計

2. 渋滞対策の現状報告

(1) 次年度以降の渋滞対策案

Plan : 対策立案

■主要渋滞箇所: 昭和町交差点(県道宮崎島之内線)

※R4年度対策実施予定

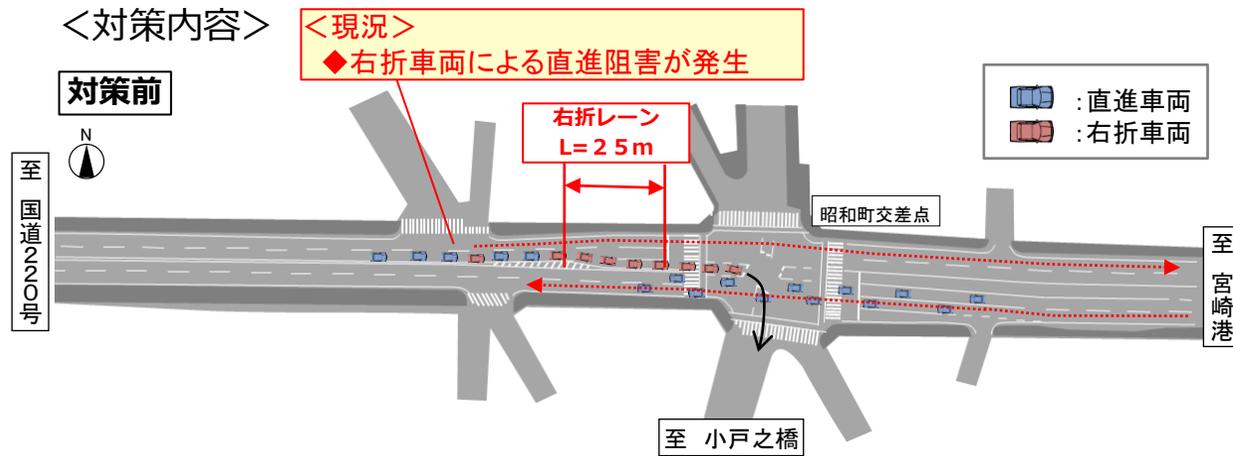
宮崎県

【渋滞要因】小戸之橋方面への右折車両が直進車両を阻害して渋滞が発生
【対策案】右折レーンの延伸
(併せて直進の線形改良により円滑性及び安全性の向上を図る)

<位置図>



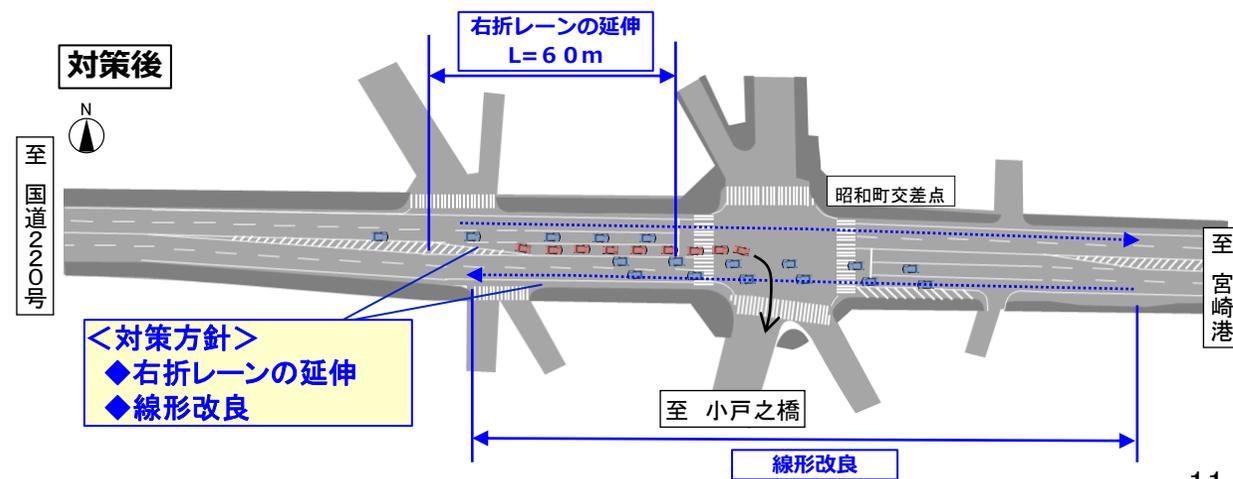
<対策内容>



<交通状況>



対策後



2. 渋滞対策の現状報告

(1) 次年度以降の渋滞対策案

Plan : 対策立案

延岡河川国道

■主要渋滞箇所 延岡港入口交差点

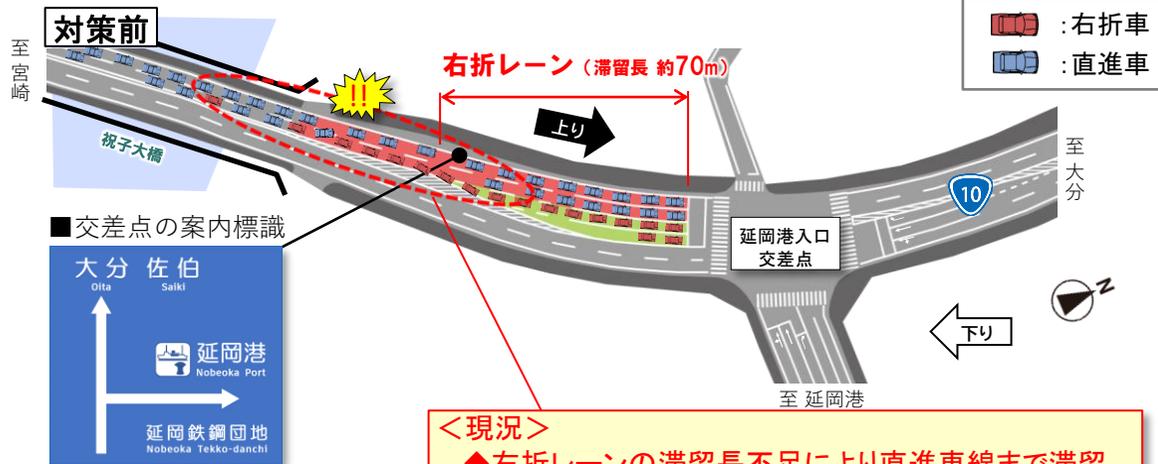
※令和5年度 対策実施 予定

【渋滞要因】上り線で右折レーンの滞留長不足により直進車線まで滞留が発生し、直進車両の阻害による渋滞が発生。
【対策内容】二輪車専用停止線の廃止による停止線の前出しと、右折レーン延伸に合わせたカラー舗装および経路案内の明確化のため案内標識の変更。

<位置図>



<対策内容>



<交通状況>



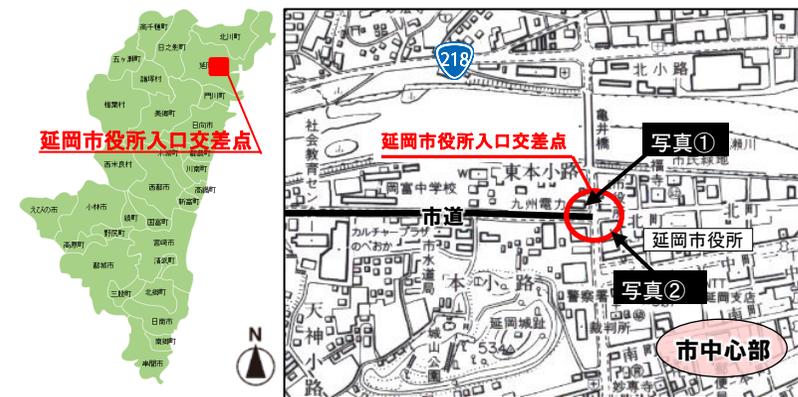
延岡市

■主要渋滞箇所 延岡市役所入口交差点

※令和4年度 対策実施 予定

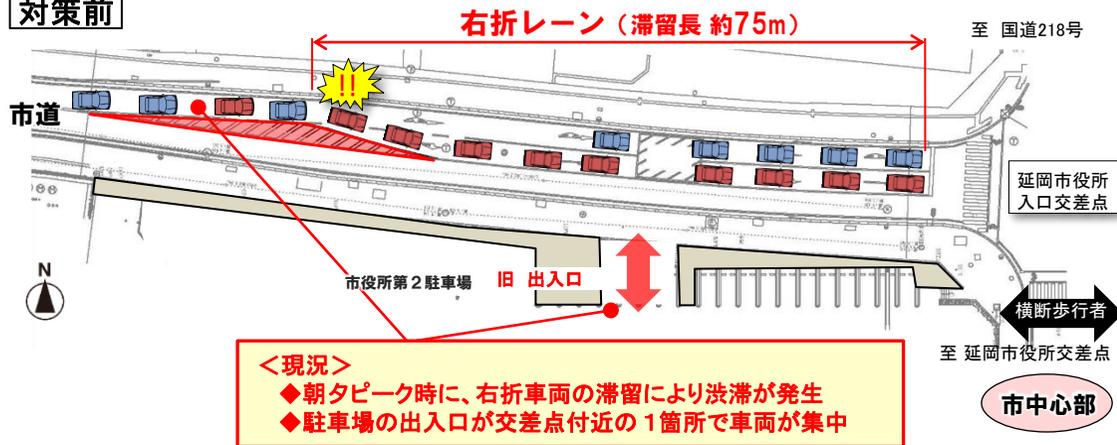
【渋滞要因】市中心部へ向かう右折車や、隣接する市役所等を利用する横断歩行者も多く、右折車両の滞留による渋滞が発生。
 【対策内容】右折レーンの延伸、また、既存駐車場からの出入口変更および増設。

<位置図>



<対策内容>

対策前



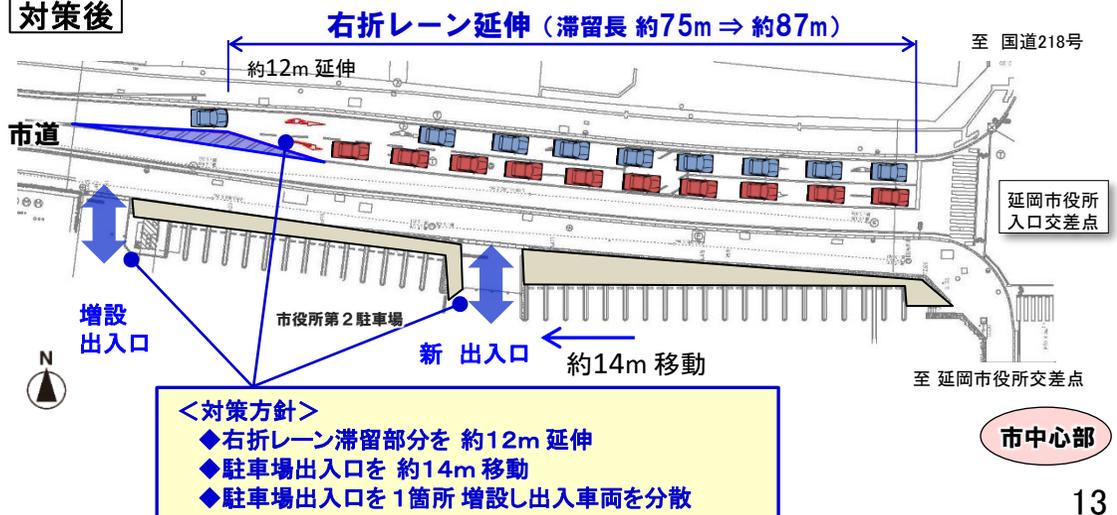
<交通状況>



車両滞留状況

横断歩行者による右折車阻害

対策後



2. 渋滞対策の現状報告

(2)今年度実施した渋滞対策

D0 : 対策実施

R4年度完了予定

宮崎河川国道

【トラック・バス事業者要望箇所】

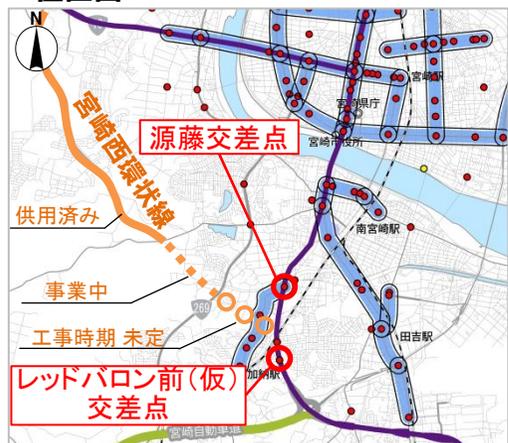
■主要渋滞箇所:源藤交差点・レッドバロン前(仮)交差点

(要望箇所:源藤交差点付近、本郷ランプから宮崎市内方面)

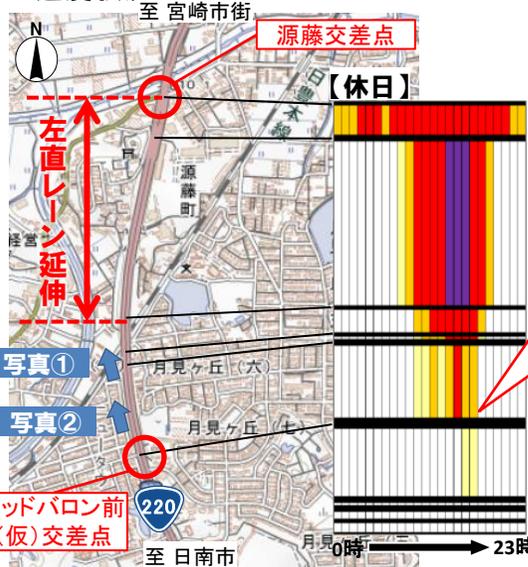
【渋滞要因】宮崎市街方面へ直進する交通、清武方面へ左折する交通が集中し、渋滞が発生

【対策内容】左直レーン延伸(片側3車線化)

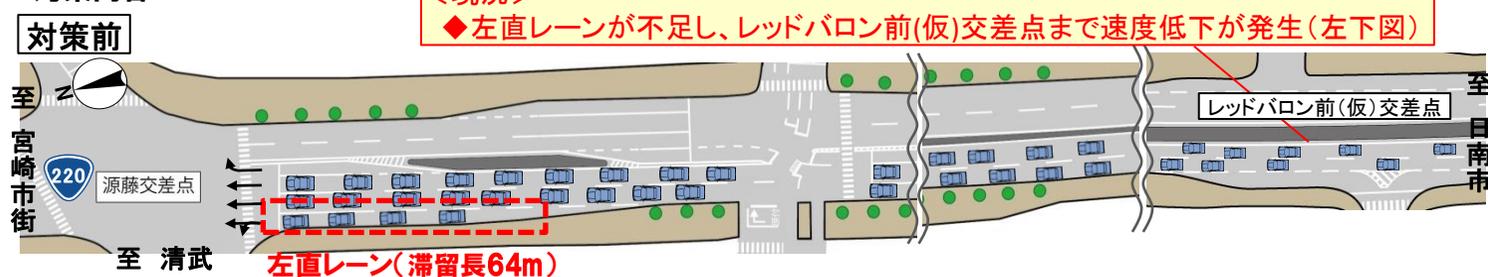
<位置図>



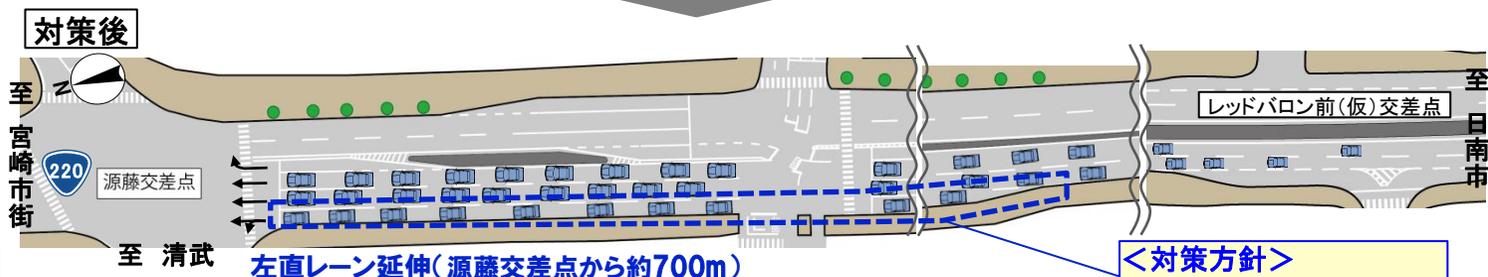
<速度状況>



<対策内容>



<現況>
◆左直レーンが不足し、レッドバロン前(仮)交差点まで速度低下が発生(左下図)



<対策方針>
◆左直レーンの延伸

源藤交差点を先頭とした速度低下が、レッドバロン前(仮)交差点まで影響している。



ETC2.0データ:H31.4~R1.9

2. 渋滞対策の現状報告

(2)今年度実施した渋滞対策

Do : 対策実施

■主要渋滞箇所 中町交差点 他26箇所【都城志布志道路(横市IC~乙房IC)】

R4.3.12完了

宮崎河川国道

【渋滞要因】都城市街地周辺道路において、市街地周辺を発着する交通や志布志市方面への通過交通が混在し、交通集中による渋滞が発生

【対策内容】都城市街地を目的地としない通過交通が都城志布志道路に転換することにより、現道の渋滞解消を図る。

<位置図>



資料: (H27時点) 全国道路・街路交通情勢調査
 (横市IC~乙房IC開通時点) 交通量推計結果
 (乙房IC~都城IC開通時点) 交通量推計結果
 都城道路、国道10号(図示断面①)

■主要渋滞箇所 北原交差点

※実施中

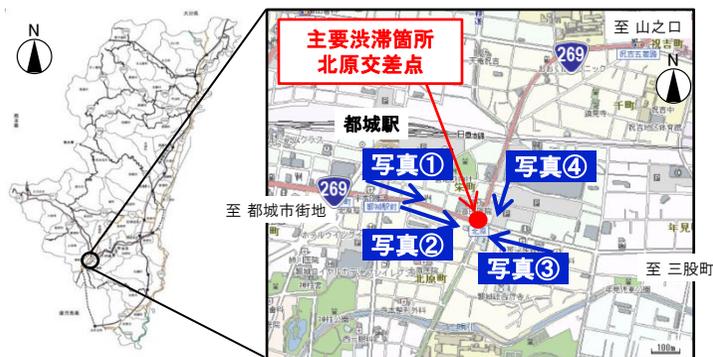
宮崎県

【渋滞要因】山之口方面への左折車両が直進車両を阻害して渋滞が発生。

【対策内容】交差点改良(直進・左折レーンの線形改良、右折レーンの設置)

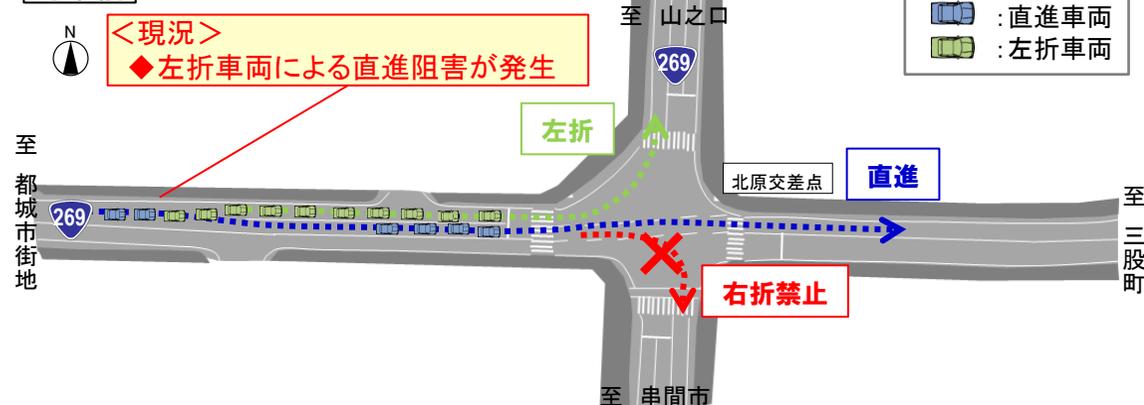
(併せて串間市方面への右折レーンを設置し、車線運用の簡易化による円滑性及び安全性の向上を図る)

<位置図>

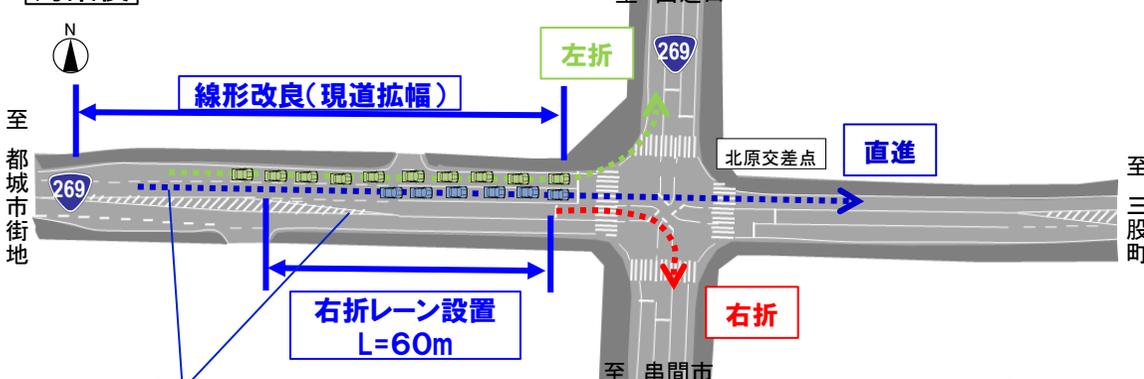


<対策内容>

対策前



対策後



<対策方針>
◆交差点改良 (直進・左折レーンの線形改良、右折レーン設置)

<交通状況>



■主要渋滞箇所 宮崎生協病院前(仮)交差点

R3.9完了

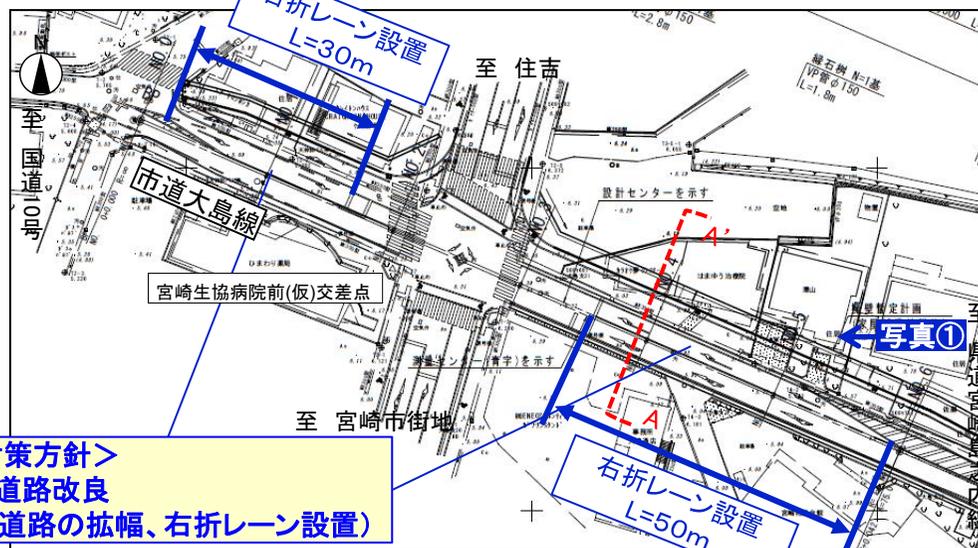
宮崎市

【渋滞要因】宮崎市街地方面、住吉方面への右折レーンがなく、右折車両によって後続車の直進阻害が生じることで渋滞が発生
【対策内容】市道大島線の道路改良(道路の拡幅、右折レーン設置)

〈位置図〉



〈対策内容〉



〈現地状況〉

写真①

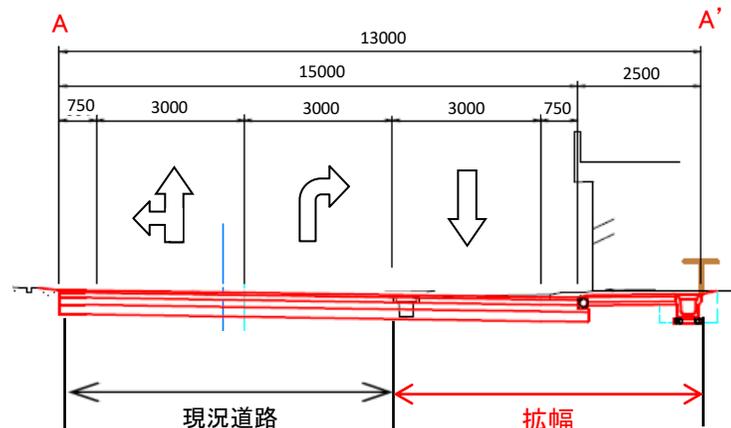
対策前



対策後



〈断面図〉



2. 渋滞対策の現状報告

(3) 次年度の対策評価・見直し箇所

Check : 対策評価
Action : 対策箇所の見直し

県南エリア

■ 次年度の対策評価・見直し箇所(案)

○ 対策済箇所のうち、次年度に対策評価・見直しを行う箇所として、県南エリアで16箇所を予定している。
(令和4年度からの対象箇所として、新たに8箇所が追加予定)

主要渋滞箇所	市町村	渋滞対策	整備時期	モニタリング 開始年度
田吉	宮崎市	(市)飛江田山内川線 ・現道拡幅	H25.10	R1
新名爪	宮崎市	新名爪交差点改良 ・直進車線の増設 ・カラー舗装化 等	H26.11	R1
宮交シティ(仮)	宮崎市	(市)飛江田山内川線 ・現道拡幅	H25.10	R1
宮崎農高北側(仮)	宮崎市	(市)飛江田山内川線 ・現道拡幅	H25.10	R1
本郷ランプ北側(仮)	宮崎市	中村木崎線(津和田工 区) ・現道拡幅	H25.12	R1
相生橋北西側(仮)	宮崎市	宮崎西環状線(松橋工 区) ・新規道路整備	H27.12	R1
郡元北	都城市	(市)鷹尾上長飯通線 ・新規道路整備	H31.3	R2
早水公園(仮)	都城市	(市)鷹尾上長飯通線 ・新規道路整備	H31.3	R2

主要渋滞箇所	市町村	渋滞対策	整備時期	モニタリング 開始年度
高岡町宮水流	宮崎市	絞り込み車線の変更	R2.12	R4
宮崎東高前(仮)	宮崎市	神宮東1丁目交差点 改良 ・右折レーンの延伸	R2.10	R4
恒久神社前	宮崎市	(市)飛江田山内川線 小戸之橋架け替え	H25.10 R3.4	R4
城ヶ崎	宮崎市	(市)飛江田山内川線 小戸之橋架け替え	H25.10 R3.4	R4
恒久神社前(仮)	宮崎市	(市)飛江田山内川線 小戸之橋架け替え	H25.10 R3.4	R4
恒久神社前北側(仮)	宮崎市	(市)飛江田山内川線 小戸之橋架け替え	H25.10 R3.4	R4
くらし館前(仮)	宮崎市	(市)昭和通り線 小戸之橋架け替え	R3.4	R4
妻ヶ丘(仮)	都城市	信号現示調整	R2.8	R4

□ : R4年度から新たにモニタリング開始となる箇所

2. 渋滞対策の現状報告

(3)次年度の対策評価・見直し箇所

Check : 対策評価
Action : 対策箇所の見直し

県北エリア

■次年度の対策評価・見直し箇所(案)

○対策済箇所のうち、次年度に対策評価・見直しを行う箇所として、県北エリアで12箇所を予定している。
(令和4年度からの対象箇所として、新たに10箇所が追加予定)

主要渋滞箇所	市町村	渋滞対策	整備時期	モニタリング開始年度
出北	延岡市	出北交差点改良	H30年度	R2
新生町	日向市	新生町交差点改良	R1年度	R3
栗野名	延岡市	信号現時(スプリット)調整	H29年度	R4
中川原町3	延岡市	延岡西環状線	H29年度	R4
萩町(仮)	延岡市	延岡西環状線	H29年度	R4
延岡駅前	延岡市	延岡西環状線	H29年度	R4

主要渋滞箇所	市町村	渋滞対策	整備時期	モニタリング開始年度
恒富中入口	延岡市	信号現時(スプリット)調整	H29年度	R4
日の出町	延岡市	日の出町交差点改良	R2年度	R4
浜砂1(仮)	延岡市	浜砂交差点改良	H28年度	R4
平原町	延岡市	平原町交差点改良	H28年度	R4
新開橋	日向市	信号現時(スプリット)調整	H29年度	R4
五十猛神社前	日向市	東九州自動車道(日向IC~高鍋IC)	H25年度	R4

 : R4年度から新たにモニタリング開始となる箇所

3. TDM施策等による対策効果のモニタリング

(1) TDM施策の取組み概要

■TDM施策の取組み内容

【TDM施策】小戸之橋開通の案内による交通分散

【施策内容】道路情報板による周知(国所有:3箇所、県警所有12箇所)、ラジオ交通情報(県警)

【実施期間】R3.3.31~R3.4.9(10日間)

⇒次頁より、小戸之橋開通後半年間のデータを用いて、対策効果のモニタリングを実施。

<道路情報板位置>



【小戸之橋】



<経路分散イメージ>



<道路情報板での案内>

【小戸之橋開通前】



【小戸之橋開通後】



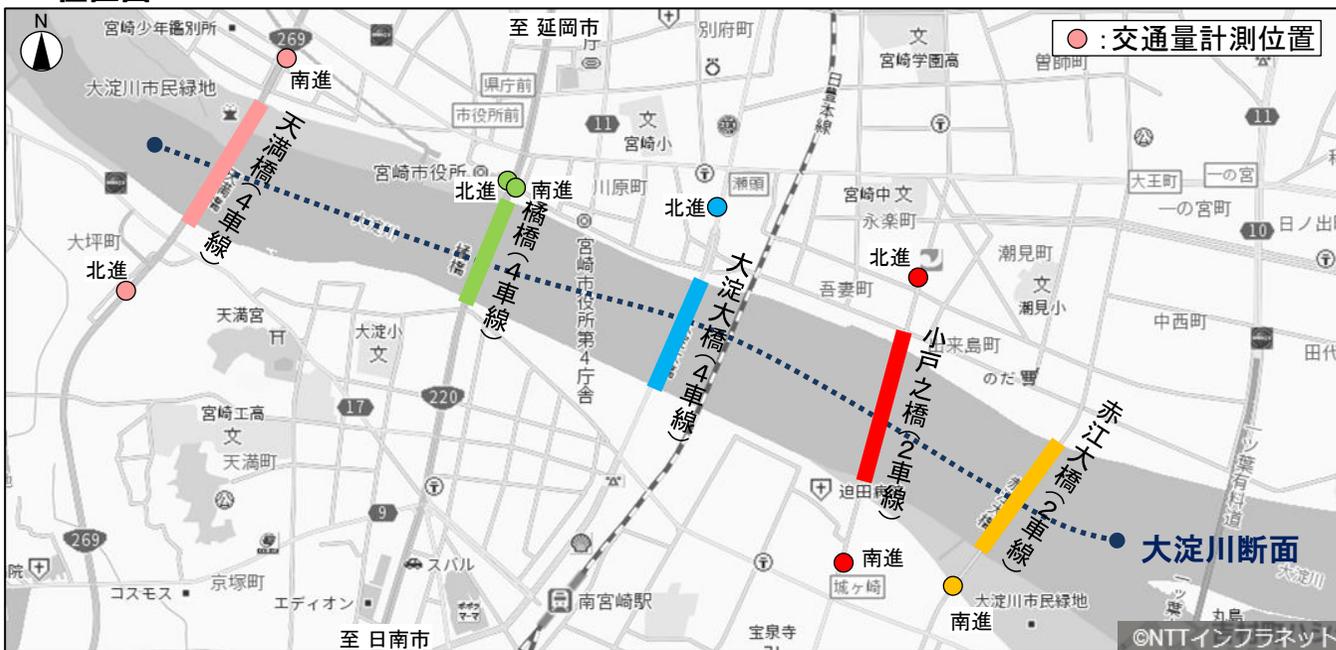
3. TDM施策等による対策効果のモニタリング

(2)小戸之橋付近の交通状況の変化

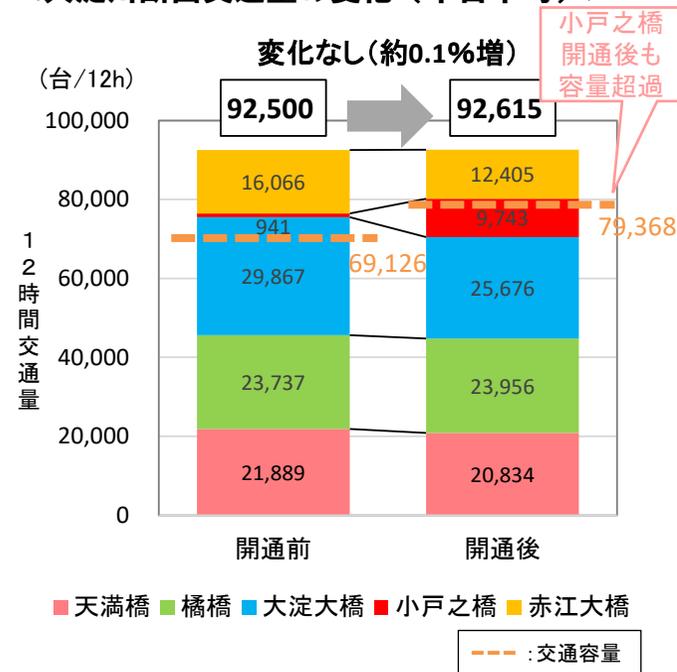
交通量の変化

- 宮崎市中心部と南部方面を結ぶ橋梁部を『大淀川断面』とし、断面交通量の変化を確認すると、小戸之橋開通前後でほとんど変化していない。
- 各橋梁の12時間交通量を見ると、小戸之橋開通後、小戸之橋の両隣に位置する大淀大橋と赤江大橋の交通量が大きく減少している。
- ⇒小戸之橋開通後、大淀大橋および赤江大橋から、小戸之橋への経路転換が見られた。

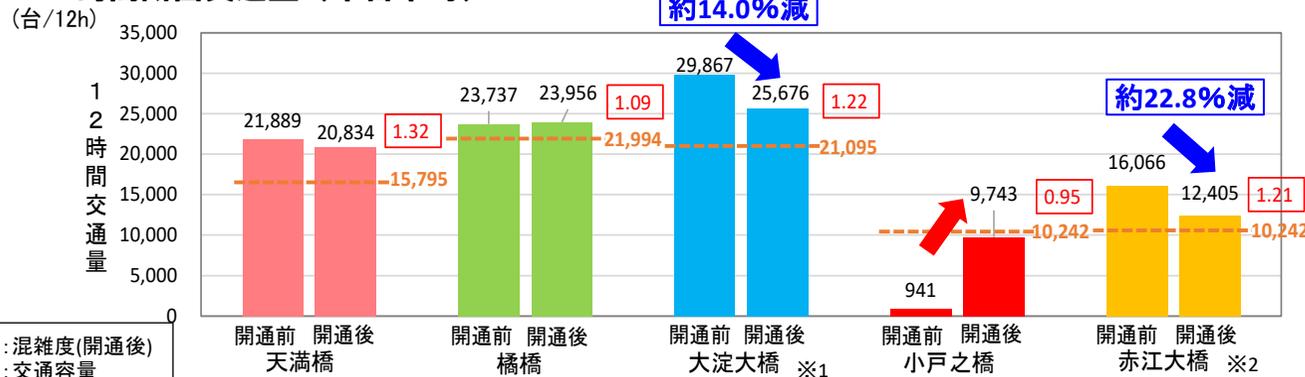
<位置図>



<大淀川断面交通量の変化（平日平均）>



<12時間断面交通量（平日平均）>



※各橋梁付近の上下線合計交通量を「断面」としている

交通量データ:「断面交通量情報」
(公益財団法人日本道路交通情報センター)
【開通前】:3/6~3/28 平日平均
【開通後】:4/3~9/30 平日平均

※1: 大淀大橋の南進の交通量にデータ欠損が見られたため、北進の交通量を2倍して断面交通量としている
※2: 赤江大橋の北進の交通量にデータ欠損が見られたため、南進の交通量を2倍して断面交通量としている

交通容量: H27道路交通センサス箇所別基本表
※小戸之橋, 赤江大橋の交通容量は花見橋の交通容量を代用

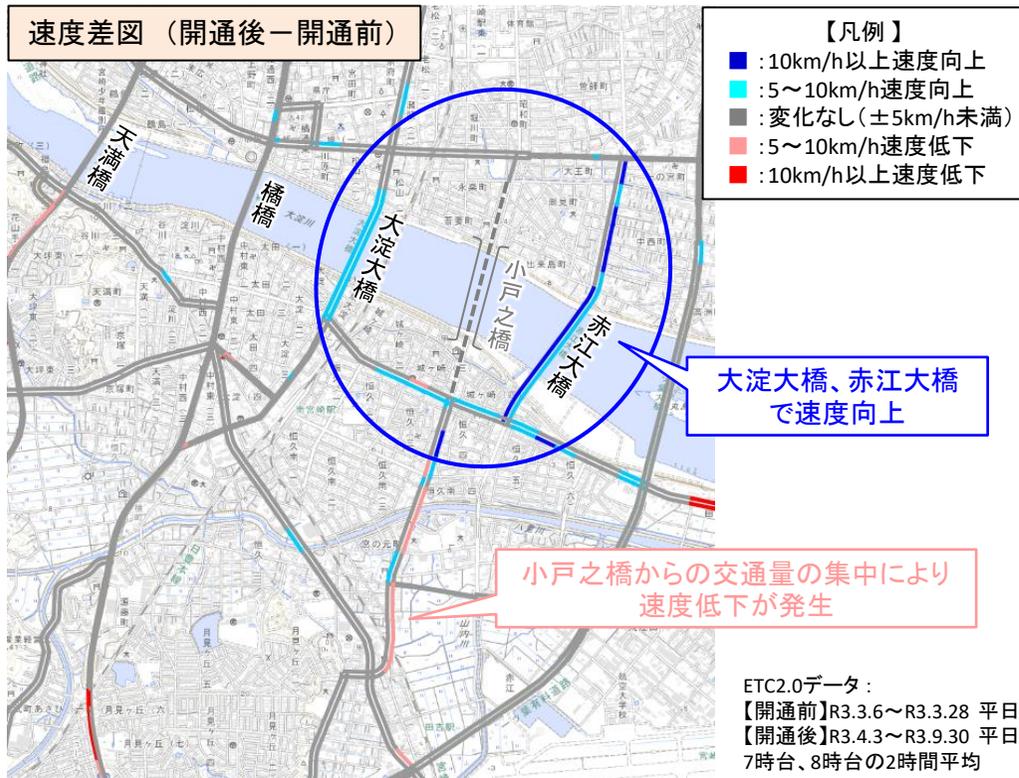
3. TDM施策等による対策効果のモニタリング

(2)小戸之橋付近の交通状況の変化

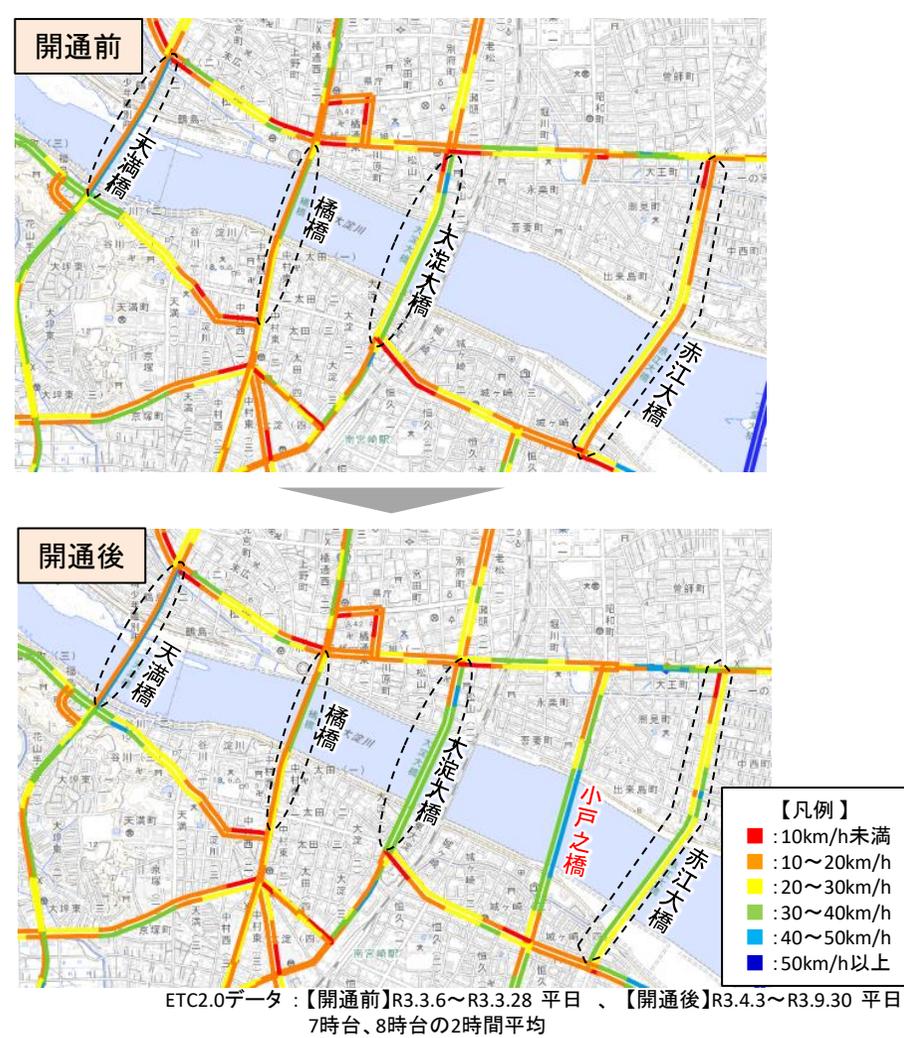
面的な平均旅行速度の変化

- 赤江大橋と大淀大橋で、5~10km/h程度の速度向上が見られる。
- 開通前後で4橋梁(天満橋、橋橋、大淀大橋、赤江大橋)の速度毎の延長割合を見ると、20km/h未満の区間が約17%減少している。

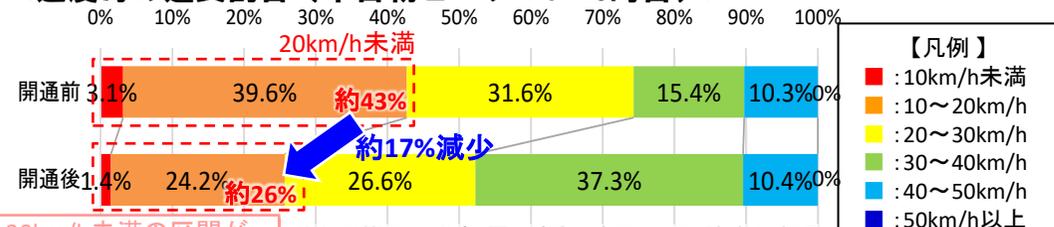
<面的速度差図(平日朝ピーク:7~8時台)>



<(参考)面的速度分布図(平日朝ピーク:7~8時台)>



<速度毎の延長割合(平日朝ピーク:7~8時台)>

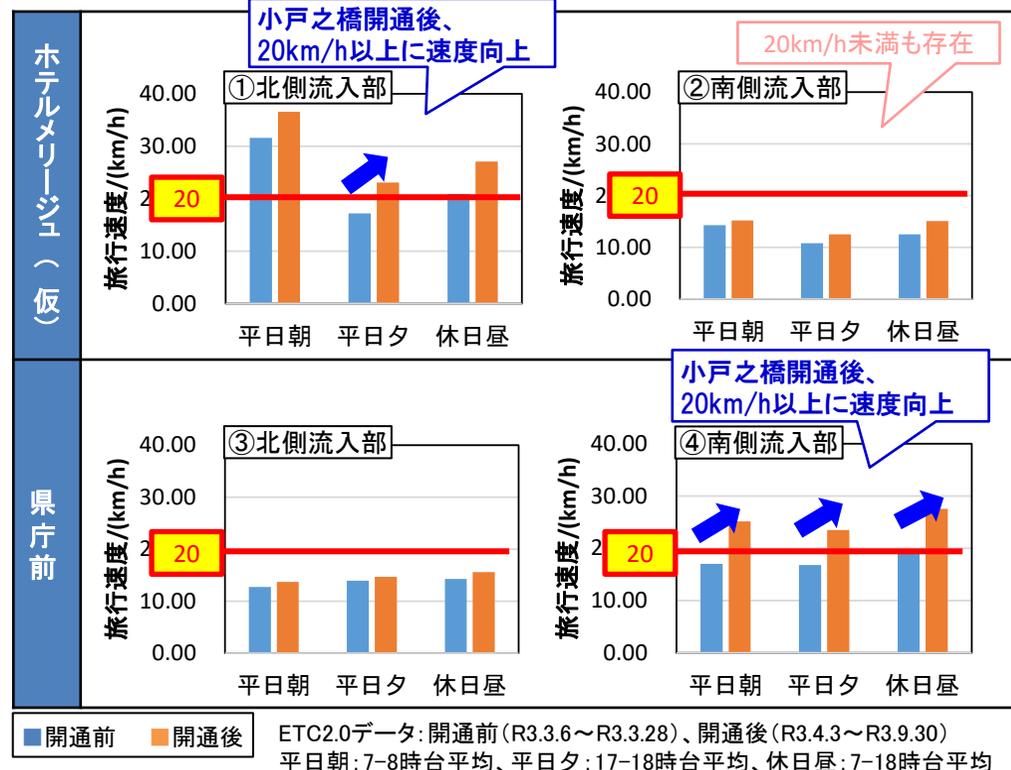


※集計範囲:(参考)面的速度分布図(右図)破線の4橋梁
※四捨五入の影響により、開通後の割合の合計が100%とならない

3. TDM施策等による対策効果のモニタリング

(2)小戸之橋付近の交通状況の変化

■主要渋滞箇所における平均旅行速度の変化



■小戸之橋付近における交通状況の変化のまとめ

- | | |
|----|--|
| 効果 | <ul style="list-style-type: none"> ○小戸之橋の開通と道路情報板等による周知により、大淀川断面の交通分散が図られた。 ○交通分散により、小戸之橋の両隣に位置する大淀大橋・赤江大橋では、5~10km/h程度の速度向上が見られた。 ○主要渋滞箇所(県庁前・ホテルメリージュ(仮))では、一部の時間帯で速度向上が見られた。 |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ○依然として、大淀川断面では交通量が容量を超過している。 ○橋梁部において、20km/h未満の区間が残存している。 ○主要渋滞箇所(県庁前、ホテルメリージュ(仮))では、20km/h未満の方向・時間帯がある。 |

大淀川断面やその周辺の更なる渋滞緩和を目指し、今回の道路情報板等の周知による小戸之橋への「経路変更」の他、「時間帯の変更(時差出勤等)」や「手段の変更(公共交通・MaaSの利活用促進等)」等、TDM施策の追加検討が必要である。

4. 今後の進め方

- 最新の交通データを収集・整理し、主要渋滞箇所の交通状況のモニタリングを実施。
- 協議会およびワーキングにより、モニタリング結果等を有効に活用し、主要渋滞箇所の解除に向けて、地域毎の渋滞対策の検討を推進。

“交通渋滞対策協議会”による議論

- 最新の交通データによる渋滞状況の検証
- 地域の交通状況の変化等に対する専門的見地からの検証
- 主要渋滞箇所の解除の承認 等

“エリアワーキング”による議論

- 交通状況のモニタリング（主要渋滞箇所のフォローアップ）
- 地域の交通課題の共有
- ソフト・ハードを含めた具体的な対策の検討・調整
- 協議会で諮る主要渋滞箇所の解除候補箇所の選定 等